

転職やキャリアチェンジを迎えた際に忘れがちな選択肢のひとつに「起業」があります。法人化に拘らなくとも個人事業としての展開も十分に検討すべきことになるかと思います。派遣・契約社員等の働き方の多様化が進む中、100%の自己責任で社会のなかで活動することをシュミレーションしてみることで、自分自身の振り返りが出来ることも多々あります。

自分自身が起業を行い活動することが出来ると思うか
×の理由に沿って、「なぜ」を深めて考えてみる

この2点で自分自身の内なる特徴が垣間見れることもあります。

尤も大切なことは、起業をすることではなく、自己キャリアにおいても社会生活においても満足いく人生を歩む事ですので、事業としての成功が描けないのに心意気だけでは何も始まりません。

組織で働くことは、多くの方々の価値観のなかに身を寄せることになります。ゆえに自分の想定外のことも当然多くなって当たり前のことです。そんな場面に遭遇してしまった時に、自分自身の機軸を自覚出来ている方は、自ずと乗り越え方も答えが見つかりやすいものです。

機軸とは「自分らしさ」の認識そのものともいえます。人生に様々に訪れる転機をプラスに転じていけるように自分自身のキャリアプランを明確にしたいものです。